

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2022 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2259
研究開発課題名	次世代内航のための遠隔監視・遠隔操船システムの研究開発
研究代表者	大阪公立大学 大学院工学研究科 教授 橋本 博公

総合評価

衝突危険度マッピングと遠隔監視システムは内航船領域における重要性が高く、模型船実験による技術的な性能検証が進んでいることは評価できる。実用化に向けては、市場規模を含めた出口戦略を更に検討し、他社システムへの応用も視野に入れてビジネスモデルを構築することを期待する。

以上